

数々の被害も経験。これも勉強です...



隊員の声



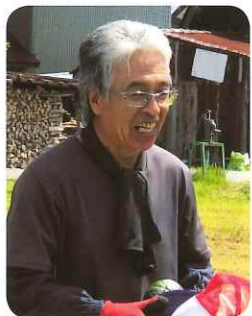
伊藤 若那さん (38歳 桜町)

義理の父が亡くなり、農業をするこ
とになったのが2年半前。いざやっ
てみると細かなことでわからないこと
が多く、周りの先輩方に教えていただき
ながら今までやってきました。

そんな中、農業女子プロジェクトで、
農業委員の岡田知穂さんに声をかけて
いただき、たがやし隊に参加すれば基
礎から畑のことを細かく教えていただ
けると聞き、入隊を決意しました。

入隊してみると、色々な分野に長け
ている先生方が多く、とても勉強にな
ると同時に、一緒にやっている皆さ
んもとても良い方達ばかりで、いい刺
激になり、とても楽しく皆さんに感謝
しています。野菜づくりも前より知識
がつき、自信を持てるようになってき
きました。

将来は、先生方のような生産者にな
り、消費者の方々に喜んでいただける
ような野菜を出荷できるようになり
たいです。



駿河 茂 農業委員 (元花巻農協営農指導員)

たがやし隊隊員の皆さんは、それぞれ
色々な思いをもって参加されています。
野菜の栽培は、畑の条件や天候、そ
して病害虫や鳥獣被害などこまめな管
理が必要ですが、皆さんそれぞれ畑に
出向き、自分の植え付けた野菜に愛情
をもって栽培管理される姿に感心して
います。

農業委員として、今までの経験をも
とに野菜づくりのポイントをアドバイ
スしながら、少しでも皆さんの力にな
れればいいなと思います。

苦勞を乗り越え、



たくさん収穫できました!



「家を継いで野菜を出荷できるようにしたい」「祖
母のやっていた畑を真似してやっても上手くいかな
い」「定年退職後の生きがいづくり」「病後のリハビ
リに」...4月25日、様々な動機をもって入隊してき
た隊員の皆さん。30代〜80代まで幅広い年代の方々
ですが、畑への情熱は共通して強いものがありまし
た。

毎週月曜午前中、静かな畑がにぎわいます。農業
委員・農地利用最適化推進委員が畑へ出向き、栽培
指導を行う日です。個人管理エリアでは、1人につ
きマルチ10mほどが割り当てられ、トマトやナス、ピー
マン、キャベツのほか各自好きな野菜を栽培。このほ
か、スイカやトウモロコシ、さつまいもなど8品目は
共同管理で、全員が協力し合いながら管理します。

極力無農薬栽培を目指していましたが、青虫やア
ブラムシ、うどんこ病など病害虫や鳥獣被害は免れ
ず、その都度、被害状況を確認し、適切な防除作業
を行ってきました。

講習日以外もSNSなどを使って、日々の生育や
被害状況、料理方法などを共有しあい、自宅の畑の
相談にも応じるなど細やかなサポートが行われてお
り、つくる喜びを分かち合う「楽しい農業の輪」が
広がっています。

小田島新一会長は「この取り組みが、生産者の増
加や遊休農地の解消に少しでもつながってほしい
」と話しています。



4.25 ジャガイモの定植



4.25 鋤や管理機の使い方



4.24 施肥・マルチ張り
協力：(株)みちのくクボタ



6.17 刈払機講習



6.10 支柱立て 脇芽かき



5.23 各種野菜の定植



7.29 案山子づくり



7.16 鳥被害対策 糸はり



7.1 カボチャ初収穫!

広がれ! 楽しい農業の輪

畑の学校

花巻たがやし隊始動